

地域おこし協力隊 蜂須景子の活動レポート vol.5



▲地域おこし協力隊
Instagram

最近、たくさんの人から「広報誌の人でしょ?」と声をかけてもらい、とても嬉しく、励みになります。

今回、氷川町のれんこんのことを学び、規格外が出ることを知りました。

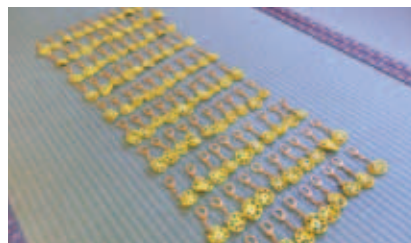
その規格外を使い、町の小学生にも知ってもらい、興味を持ってもらえるよう、れんこんをドライ乾燥させ、塗装とレジ加工を施して、「れんこんキーホルダー」を製作しました。

私は小学生の時、弟を交通事故で亡くし、とても辛く悲しい思いを今でも抱えています。交通安全の願いも込め、色を目立つように黄色にし、1つ1つ筆で丁寧に塗装しました。このキーホルダーを新1年生に交通安全祈願を込めて寄贈させていただきました。

もちろん、れんこんを食べるのが大好きで、よく料理にも使っております。得意料理は辛子れんこんです。良いれんこんを見ると作って食べたくなり、揚げたてはとても甘くてクセになります。



▲1つ1つラッピングしてプレゼント!



▲特殊な加工で丈夫な仕上がりに



▲得意料理の辛子れんこん

「人が尊重され、生きがいを感じられるあたたかい町」 人権啓発コーナー

4・5月は、新学期・新入生・新社会人...など、「新」がついた言葉を聞きます。新しい生活の始まりと共に、「夢と希望」に満ちあふれた気持ちでスタートします。出会いがあります。うまくスタートさせるために互いコミュニケーションを取りましょう。

- ・おはようございます
- ・いただきます (いってらっしゃい)
- ・ただいま
- ・おかえりなさい
- ・おつかれさまです
- ・ごくろうさまです



まだコロナ禍中ではありますが、さらなる工夫とアイデアを出し、過ごしてみたいかがでしょうか。互いに励まし合い、「人が尊重され、生きがいを感じられるあたたかい町づくり」をしましょう。

☎ 生涯学習課 生涯学習係 ☎0965-52-5860

八火図書館 だより

新着図書

一般書	児童書
スモールワールズ 一穂 ミチ/著	ふしぎ駄菓子屋銭天堂⑩ 廣嶋 玲子/作
小福ときどき災難 群 ようこ/著	ともだちいっしゅうかん 内田 麟太郎/作
かなしきデブ猫ちゃん 早見 和真/文	ひかる石のおはなし 小手鞠 るい/作
ひとりなら、それでいいじゃない。 曾野 綾子/著	ライオンごうのたび もりおか よしゆき/作
自分をまるごと愛する7つのルール 下重 暁子/著	学習まんが 世界の伝記NEXT 渋谷栄一 渋谷資料館/監

【お問い合わせ先】 八火図書館 ☎0965-62-3489

令和3年度がスタートして、あっという間に1ヶ月がたちました。おかげさまで、八火図書館も多くの方々に利用していただけるようになり、少しずつ元の賑わいを取り戻してきています。

今年度も様々なジャンルの図書を揃え、多種多様なニーズに応えていければと考えています。

たくさんの皆さまのご利用をお待ちしています。



立神峡だより

里地屋敷で昔の生活様式について学ぶ

氷川町立宮原小学校の3年生が公園内にある里地屋敷を訪れ、昔の人たちが使用していた農機具やその使用方法について、学習しました。

子どもたちは、管理棟に到着後、元気に挨拶をして里地屋敷に出発。里地屋敷の事について、説明を受け、昔の人たちの生活様式について理解を深めるとともに、こちらから質問をすると、異口同音に反響が返ってきました。

特に、囲炉裏の自在鉤の仕組みは、興味深くその構造について質問が多く、また、昔の人たちの知恵の深さに感心していました。

今の子どもたちは、ビデオカメラの映像による学習で、実際に触れてみる機会が少ないので、とても参考になったとの事。

今後共、この学習機会が増え、先人の知恵が詰まった里地屋敷を大いに活用してもらいたいと思います。



氷川の子どもたちが続々と集結中

最近では氷川っ子が、続々と立神峡公園に集結中。有佐子会のお別れ会に始まり、生涯学習課の主催による「親子でキャンプ飯講座」や「ジュニアリーダー研修会」など、体験学習や親子とのふれあい企画が目白押し。

特に、火の広場や炊事棟を活用したピザづくり・クラムチャウダーなどのキャンプ飯・勾玉づくりなど盛りだくさん。

また、ログハウスやロッジなどの宿泊・バーベキューなど四季折々の花が咲き乱れる中、思い出作りに最高のシチュエーションが立神峡公園には揃っており、今後とも、地元の子どもたちが来てくれる公園づくりに励みたいと思います。



桜からツツジ・サツキへと移りゆく、花と新緑の立神峡

今年は、桜の開花が連年よりひと月も早く、おまけに春の嵐が吹き荒れ、折角の桜も散り、新緑の季節となりました。これを待ちかねたように公園内は、ツツジやサツキが見ごろとなっています。芝桜も移植を完了し、5月の連休はロッジやログハウス・キャンプサイトなど遠来から訪れる人が目白押し。

グーグルの検索数も1月当り65,000件も有り、#立神峡の掲載数も2,500件以上。

この時期、立神峡は最高の季節で、コロナ禍を避けた人たちがツツジやサツキに囲まれた立神峡で心行くまで楽しんで貰いたいと環境整備に万全の態勢を整えています。



【お問い合わせ先】 立神峡公園管理棟
☎ 0965-62-1543 FAX0965-62-1546 (8:30~17:30 火曜定休日)

